

ワクチン接種を受ける人へのガイド

2023年9月更新

乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン

【このワクチンの名前は？】

販売名	組織培養不活化狂犬病ワクチン Inactivated Tissue Culture Rabies Vaccine
一般名	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン Freeze-dried Inactivated Tissue Culture Rabies Vaccine

ワクチン接種を受ける人へのガイドについて

ワクチンの正しい理解と、重大な副反応の早期発見などに役立てていただくために、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、特に知っていただきたいことをわかりやすく記載しています。添付文書情報はPMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に掲載されています。※副反応：ワクチンの副作用のこと

【このワクチンの効果は？】

- ・ このワクチンは、次の目的で接種されます。
本剤は、狂犬病の感染予防及び発病阻止に使用する。
- ・ このワクチンの接種により狂犬病ウイルスに対する抗体ができ、かかりにくくなったり、発病を防止したりします。

【このワクチンの接種前に、確認すべきことは？】

- ワクチン接種を受ける人または家族の方などは、このワクチンの効果や副反応などの注意すべき点について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した上で接種を受けてください。
- 医師が問診、検温および診察の結果から、接種できるかどうか判断します。
- 次の人は、このワクチンの接種を受けることはできません。
 - ・ 明らかに発熱（通常37.5℃以上）している人
 - ・ 重篤な急性疾患にかかっている人
 - ・ 過去にこのワクチンに含まれている成分でアナフィラキシーをおこしたことがある人
 - ・ 上記以外に医師が予防接種を行うことが不適切な状態にあると判断した人

- 次の人は、医師が健康状態や体質に基づいて、接種の適否を判断します。
 - ・ゼラチンを含む薬や食品に対して、ショック、アナフィラキシー（じんま疹、息苦しい、口唇周囲のはれ、喉がつまる感じなど）などの過敏症のあった人
 - ・心臓や血管、腎臓、肝臓、血液の障害や発育の障害などの基礎疾患がある人
 - ・他のワクチンの接種を受けて、2日以内に発熱があった人や全身性の発疹などアレルギーが疑われる症状が出たことがある人
 - ・過去にけいれんをおこしたことがある人
 - ・過去に免疫に異常があると診断されたことがある人や両親や兄弟に先天性免疫不全症の人がいる人
 - ・このワクチンの成分に対してアレルギーをおこすおそれがある人
 - ・腎臓に障害がある人
 - ・肝臓に障害がある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・高齢の人

【このワクチンの接種スケジュールは？】

● 接種量および回数

〔曝露前免疫（ばくろまえめんえき）：狂犬病の予防のために接種する場合〕

1回量	接種回数
1. 0 mL	4週間間隔で2回、さらに初回注射から6～12か月後に1回接種

〔曝露後免疫（ばくろごめんえき）：狂犬病またはその疑いのある動物に咬まれた後の発病防止のために接種する場合〕


1回量	接種回数
1. 0 mL	1回目を0日とし、その後3、7、14、30、90日後に計6回接種

- 狂犬病またはその疑いのある動物に咬まれた場合には、以前に曝露前免疫を完了していても、必ず曝露後免疫を受けてください。
- 医師が必要と認めた場合には、同時に他のワクチンの接種を受けることができます。

【このワクチンの接種後に気をつけなければならないことは？】

- ・ 接種当日は激しい運動をさげ、接種部位を清潔に保ってください。
- ・ 接種後は健康状態によく気をつけてください。接種部位の異常な反応や体調の変化、高熱、けいれんなどの異常を感じた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- ・ このワクチンはゼラチン（安定剤）を含んでいます。ゼラチンを含む薬で、ショック、アナフィラキシー（じんま疹、息苦しい、口唇周囲のはれ、喉がつまる感じなど）があらわれたとの報告があります。これらの症状があらわれたら医師の診察を受けてください。
- ・ 他の医師を受診したり、他のワクチンを接種したりする場合は、必ずこのワクチンを接種したことを医師または薬剤師に伝えてください。

【このワクチンの形は？】

容器の形状	性状
	白色または微黄白色の乾燥製剤で、添付の溶剤を加えるとき、無色または淡黄赤色の澄明またはわずかに白濁した液剤となる。

写真はほぼ原寸大です。

【このワクチンに含まれているのは？】

有効成分	不活化狂犬病ウイルス（HEP Flury株）
添加剤	乳糖水和物、L-グルタミン酸ナトリウム、ゼラチン、塩化ナトリウム、リン酸水素ナトリウム水和物、リン酸二水素カリウム

【このワクチンについてのお問い合わせ先は？】

- ・ 症状、使用方法、副反応などのより詳しい質問がある場合は、医師または薬剤師にお尋ねください。
- ・ 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
製造販売会社：KMバイオロジクス株式会社
(<https://www.kmbiologics.com/>)

販売会社：Meiji Seika ファルマ株式会社

(<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>)

くすり相談室

電話：(0120)093-396、(03)3273-3539

受付時間：9時～17時（土、日、祝日および当社休業日を除く）